

安心の番人

⑤

獣医師が足りない

名古屋のベッドタウン、愛知県東浦町にある「もねペットクリニック」。伊藤嘉浩院長(47)の休みは「週平日くらい」しかとれない。診察時間が終わる午後8時直前、大型犬の飼い主が飛び込んできた。「耳が荒れてますね」。伊藤さんは診療台に乗せた犬の耳を薬

名古屋のベッドタウン、愛知県東浦町にある「もねペットクリニック」。伊藤嘉浩院長(47)の休みは「週平日くらい」しかとれない。診察時間が終わる午後8時直前、大型犬の飼い主が飛び込んできた。「耳が荒れてますね」。伊藤さんは診療台に乗せた犬の耳を薬

人気のペット診療

彦さんは「売り上げから薬代などを除けば、大きな収入ではない。人件費を抑えるため、軍奮闘する獣医師も多い。人気の割に体力面、経済面ともに非常に厳しい職場だ」と分析。仕事の実態を学生たちにも伝えるため、初の獣

体力・経営目いっぱい

ほとんどもなく、体力的にも目いっぱいだ。獣医師が1人だけのペット病院は全体の7割、2人以下が9割を占める。年間売り上げが2000万円未満の病院が全体の4割ある一方、1億円以上は6%だけ。

ほとんどもなく、体力的にも目いっぱいだ。獣医師が1人だけのペット病院は全体の7割、2人以下が9割を占める。年間売り上げが2000万円未満の病院が全体の4割ある一方、1億円以上は6%だけ。

08年初め、鹿児島県に獣医師の人材確保を目指すプロジェクトチームができた。07年度の採用試験で、9人の募集に対し3人しか採用できなかったことがきっかけだ。

入院中のペットのケアのため、週の半分は病院に布団を敷いて泊まる。真夜中の電話で起こされることもある。伊藤さんは「ペットは家族と同じ。心配にな

入院中のペットのケアのため、週の半分は病院に布団を敷いて泊まる。真夜中の電話で起こされることもある。伊藤さんは「ペットは家族と同じ。心配にな

入院中のペットのケアのため、週の半分は病院に布団を敷いて泊まる。真夜中の電話で起こされることもある。伊藤さんは「ペットは家族と同じ。心配にな



夜、入院中のペットを診察する伊藤嘉浩院長—愛知県東浦町の「もねペットクリニック」で、河内敏康撮影

この連載は、永山悦子、奥野敦史、江口一、河内敏康が担当しました。